

令和5年度 第2回研修報告

主催：一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三四支部

日時：令和5年8月17日(木) 19時00分～21時00分

研修方法：ハイブリット型研修

内容：「災害から生命を守るために」

講師：四日市市消防本部 消防長 消防正監 人見実男様

パネルディスカッション

内容：「各市町の個別避難計画の作成の現状と今後の対応について」他

パネラー 四日市市役所 危機管理課 担当者様

菰野町役場 健康福祉課 介護高齢福祉係 担当者様

川越町役場 福祉課 担当者様

朝日町役場 保健福祉課 書面にて回答

参加者：参加51名(内非会員4名)

会場参加 24名・オンライン 27名

今回の研修は、ハイブリット型として開催。久しぶりの対面講習はやはり、雰囲気も良く気持ちよく参加ができました。四日市消防の人見様からのお話しは、実際の阪神大震災の生の様子を伺うことができました。また避難所運営等についてもお話しいただくなど大変貴重なお話を伺えたと思います。パネルディスカッションでは各市町の現状、今後の方針を伺うことができ、大変参考になりました。

自己紹介

ひとみ じつお

氏名：人見実男

所属：四日市市消防本部

階級：消防正監

生年月日：1963年生まれ

住所：三重郡菰野町在住

職歴：

昭和61年 四日市市消防本部配属

平成16年 市役所防災対策課へ出向し、地震対策担当となる

令和元年 四日市市消防本部 消防長に着任

三重県消防長会会長、緊急消防援助隊や国際消防救助隊(IRT)に隊員を派遣。



過去に発生した大災害

・関東大震災(大正12年9月1日11時58分)	10万5,000人余	100年
・伊勢湾台風(昭和34年9月26日20時頃)	5,098人	64年
・阪神大震災(平成7年1月17日5時46分)	6,437人	28年
・東日本大震災(平成23年3月11日14時46分)	18,423人	12年

時間の経過による記憶の風化が懸念

